

# 2004年度VERA共同利用について

2004年VERA users meeting

VERA観測所

# 2004年度VERA共同利用観測 概要

- 観測周波数帯 22GHz
- 観測モード 2B・1B、128Mbps・1024Mbps
- 参加局 VERA 4局・野辺山・鹿島
- 共同利用時間: 200時間(うち野辺山 100時間 max)
- 野辺山参加形態: 昨年同様、プログラム委員会間で調整

# 2004年度の審査・実行の方法

- 国内ユーザーにオープン(国内在住の研究者)
- VERAチームメンバを1名は入れて観測サポート
- プログラム小委員会での審査
  - レフリーによるレーティングはしない
- 45mの時間アロケーションに関しては、野辺山プログラム小委員会との協議

# 45mとの関係

## ■ 観測時間

– Max 100時間

## ■ スケジューリング

– NROプログラム小委員会とVLBIプログラム小委員会間の調整が必要

■ 観測期間      2005年3月－6月（野辺山後期）

# プロジェクトによるプロテクト天体

## ■ 銀河中心

– Sgr A \*

## ■ 晩期型星 P - L

– U Ori, Ap Lyn, U Lyn, W Hya, RX Boo,  
RS Vir, S Crb, R Aql, RT Aql, UX Cyg

## ■ Orion分子雲

– Orion KL, OMC2, HH1, Mon R - 2

# スケジュール

- 2004年11月12日までにステータスレポートおよびプロポーザルカバーシートをweb上に掲載
- プロポーザル〆切、2004年12月15日(水)
- 採択の決定、 2005年1月末
- 観測の実施 2005年2月～

# プロポーザル提出先

- 国立天文台 水沢観測所 庶務係  
VERA共同利用プロポーザルと朱記のこと
- 〆切 2004年12月15日(水) 必着
- 電子メール・FAXによる提出不可